

## Movable Type 6 用 Bootatrap テーマのインストール手順

このテーマはウェブサイト・ブログのどちらにも利用できる Movable Type 6 用のテーマです。Bootstrap をベースに Movable Type 標準のテーマ「Rainier」で実装されたオープングラフ (Open Graph Protocol ) や Microdata、構造化データ、ページネーションを加味し、レスポンシブデザインのテーマに仕上げました。

以下の手順でテーマをインストールし、ウェブサイトとブログを完成させましょう！

1. フォルダの確認
2. テーマのアップロード
3. 画像を編集して【blogimg】フォルダをアップロード
4. テーマを適用する
5. ウェブページを編集する
6. ウィジェットを操作する
7. ウェブページをナビゲーションに追加する
8. About ページをナビゲーションから削除する
9. meta 要素の description を適切に出力する
10. その他の参考事項

以下のページの解説にも目を通した後、インストール作業を行ってください。

Bootstrap	<a href="http://getbootstrap.com">http://getbootstrap.com</a>
Font Awesome	<a href="http://fontawesome.github.io/Font-Awesome/">http://fontawesome.github.io/Font-Awesome/</a>
google-code-prettify	<a href="http://code.google.com/p/google-code-prettify/">http://code.google.com/p/google-code-prettify/</a>

## Font Awesome

Font Awesome is fully open source and is GPL compatible. You can use it for commercial projects, open source projects, or really just about whatever you want.

### Font License

- \* Applies to all desktop and webfont files in the following directory: font-awesome/fonts/.
- \* License: SIL OFL 1.1
- \* URL: <http://scripts.sil.org/OFL>

### Code License

- \* Applies to all CSS and LESS files in the following directories: font-awesome/css/, font-awesome/less/, and font-awesome/scss/.
- \* License: MIT License
- \* URL: <http://opensource.org/licenses/mit-license.html>

### Documentation License

- \* Applies to all Font Awesome project files that are not a part of the Font or Code licenses.
- \* License: CC BY 3.0
- \* URL: <http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/>

## Bootstrap

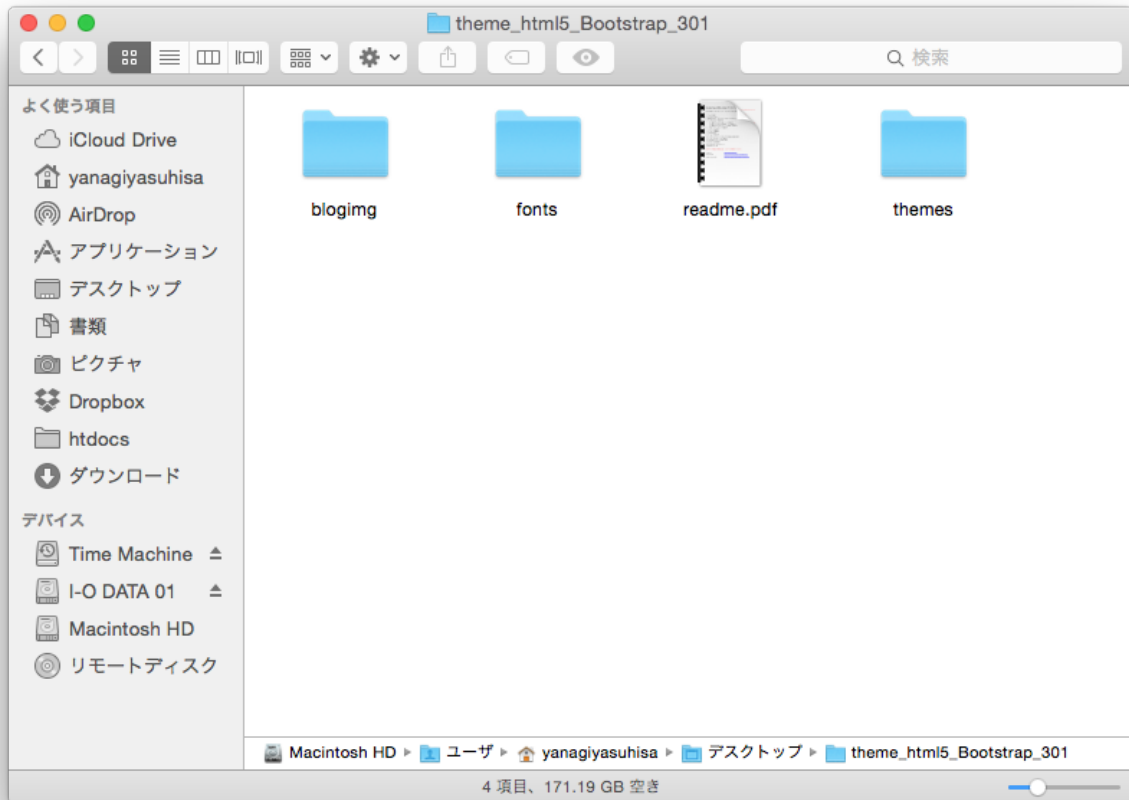
- \* Copyright 2015 Twitter, Inc
- \* Licensed under MIT
- \* <https://github.com/twbs/bootstrap/blob/master/LICENSE>

## google-code-prettify

- \* Apache License 2.0 <http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>
- \* Members [mikesamuel@gmail.com](mailto:mikesamuel@gmail.com)

## 1. フォルダの確認

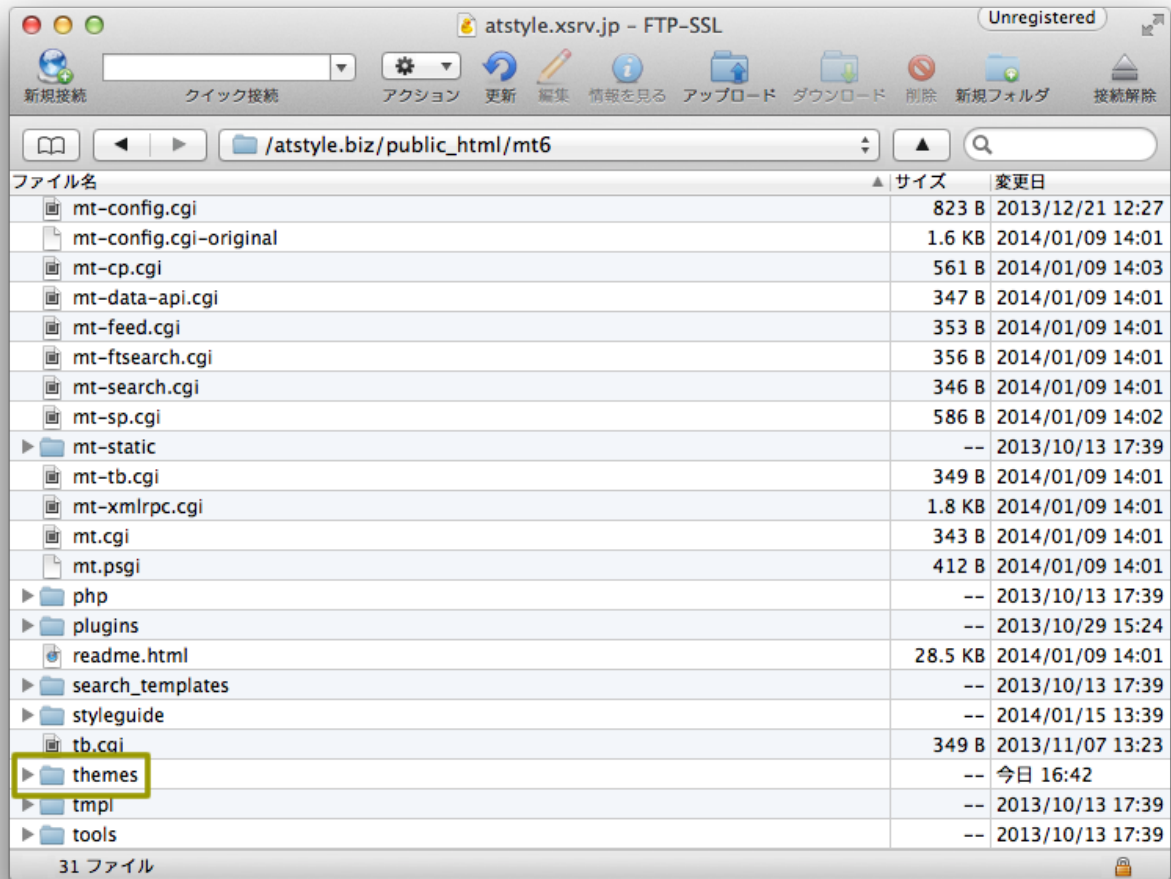
圧縮ファイルを解凍してください。



【blogimg】・【fonts】・readme.pdf ( この文書 )・【themes】が現れます。

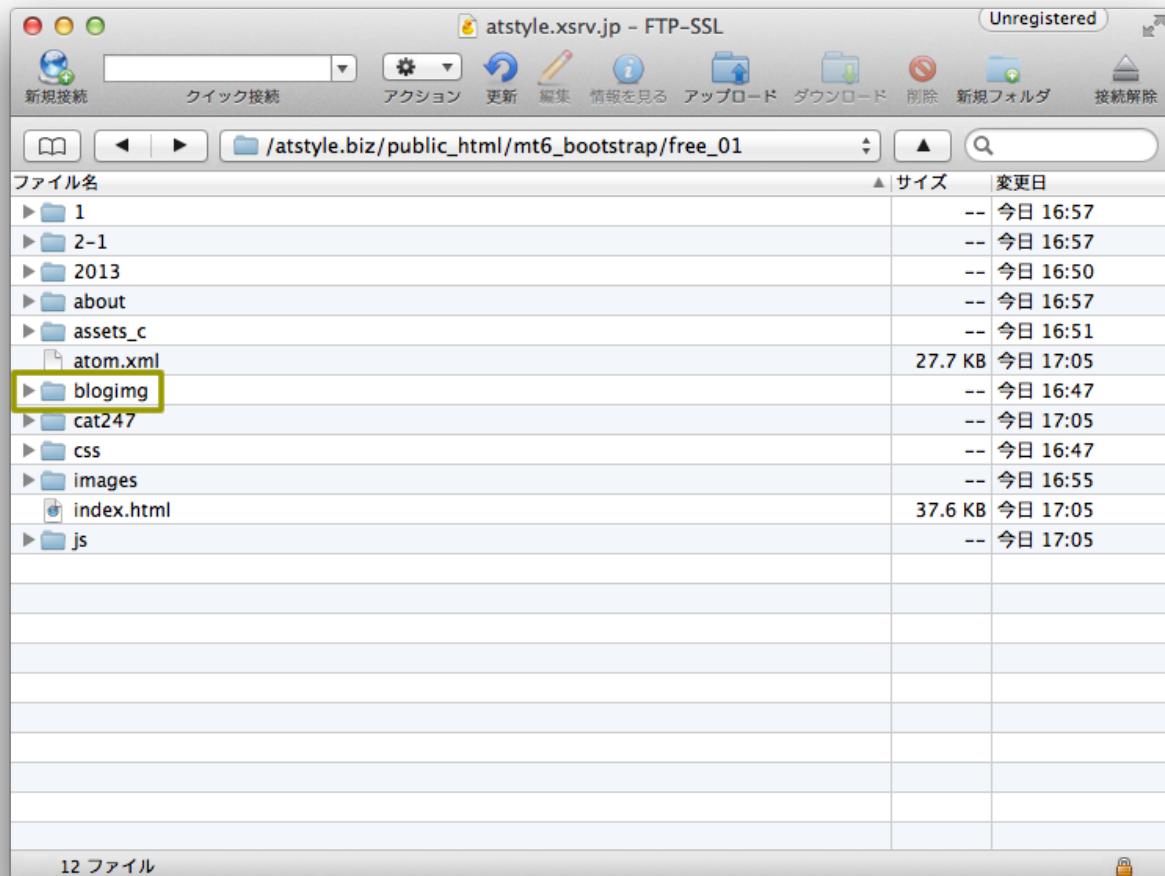
## 2. テーマのアップロード

FTP クライアントで Movable Type をインストールしているサーバーにログインし、「themes」ディレクトリへ【themes】をフォルダごと上書きアップロードします。



### 3.画像を編集して【blogimg】フォルダをアップロード

【blogimg】フォルダの中にあるオープングラフ (OGP ) 用の og\_image.png を参考に画像を作成して書き込みます。その後、公開するディレクトリへ【blogimg】フォルダごとアップロードします。



テーマのアップロードは完了です。

**たったこれだけです！**

## 4. テーマを適用する

テーマを適用するには3つの方法があります。

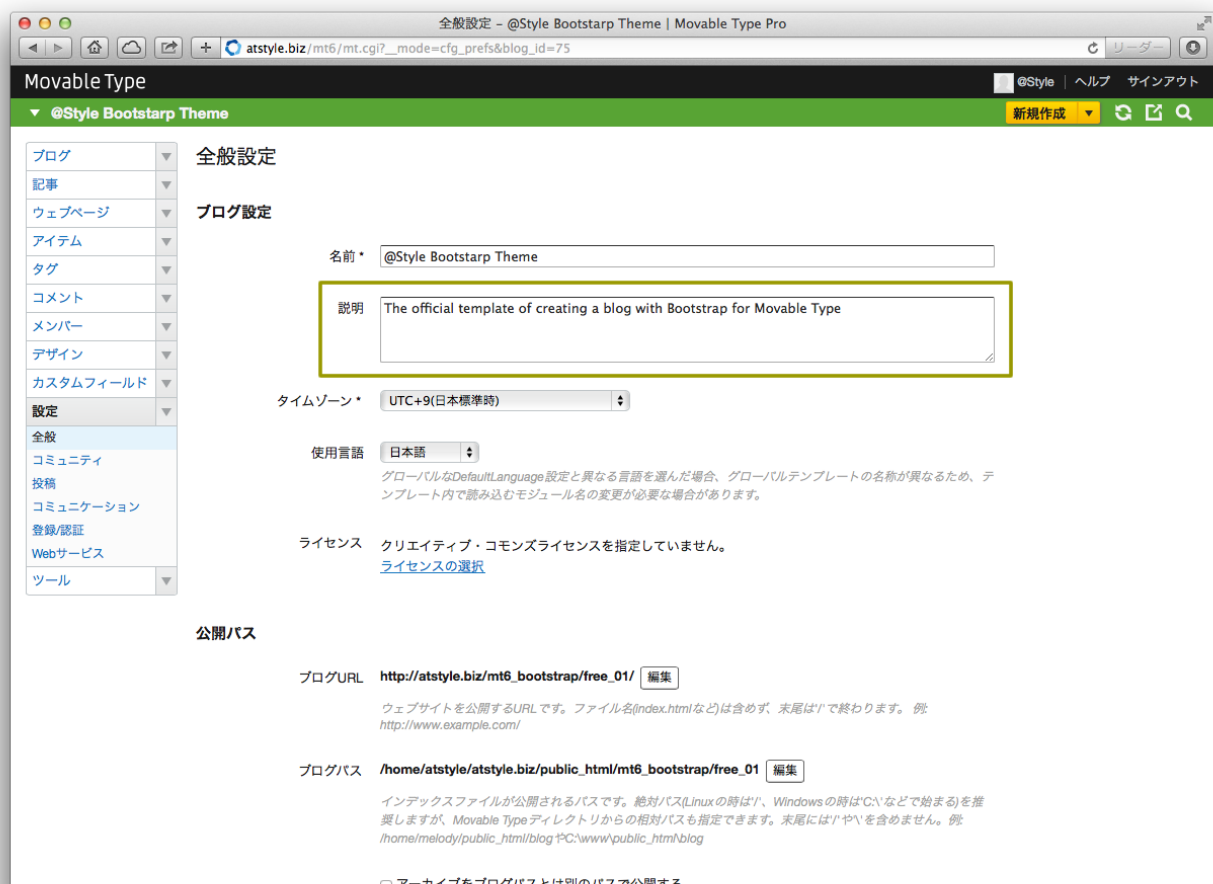
1. 新規 MT インストール時に、テーマを選択する
2. 新しいウェブサイトまたはブログを作成時にテーマを選択する
3. テーマを適用して初期化する

環境に合わせてインストール作業を行ってください。

\* 説明は省略しますので、ドキュメントを読んでね！

<http://www.movabletype.jp/documentation/>

全体設定の「説明」は meta 要素で利用しますので、忘れずに入れてください。



再構築が完了したらブログを確認してみましょう！

デモンストレーションのブログに近いものが出来上がっているはずです。

## 5. ウェブページを編集する

このテーマにより自動的に1件のウェブページが作成されています。

## ウェブページの管理

公開

削除

アクション...

Go

フィルタ: すべてのウェブページ

☐

タイトル

☐

 [About](#) 

☐

タイトル

公開

削除

アクション...

Go

「About」のウェブページが作成されています。「About」を開き内容を編集します。

## ウェブページの編集

# About

パーマリンク: [http://atstyle.biz/mt6\\_bootstrap/free\\_01/about/index.html](http://atstyle.biz/mt6_bootstrap/free_01/about/index.html) 表示 共有

本文 続き フォーマット: リッチテキスト

**B** *I* U ABG ” ≡ ≡ HR ↔ ↔ <> + 🖼 </>

↶ ↷ A ▾ A ▾ 🖋 ≡ ≡ ≡ ≡ ≡ 段落 ↕ ↗

Etiam porta sem malesuada magna mollis euismod. Cras mattis consectetur purus sit amet fermentum. Aenean lacinia bibendum nulla sed consectetur.

以上で設定は完了です。

全てのファイルを再構築して、ブログを確認してみましょう！

## 6. ウィジェットを操作する

サイドバーウィジェットを管理するにはサイドバーウィジェットセットを開きます。

### ウィジェットセット

[+ ウィジェットセットの作成](#)

削除		
<input type="checkbox"/>	名前	インストール済み
<input type="checkbox"/>	<a href="#">サイドバーウィジェットセット</a>	About, カテゴリ, フォト, タグクラウド, ソーシャルボタン, サイドバーパスワード
<input type="checkbox"/>	名前	インストール済み
削除		

### ウィジェットセットの編集

#### サイドバーウィジェットセット

変更を保存

ウィジェットを「利用可能」から「インストール済み」ボックスにドラッグアンドドロップします。

利用可能	インストール済み
<div>サイドバー フリーボックス <a href="#">編集</a></div> <div>ページリスト <a href="#">編集</a></div> <div>最近のコメント <a href="#">編集</a></div> <div>最近のトラックバック <a href="#">編集</a></div> <div>月別アーカイブ <a href="#">編集</a></div>	<div>About <a href="#">編集</a></div> <div>カテゴリ <a href="#">編集</a></div> <div>フォト <a href="#">編集</a></div> <div>タグクラウド <a href="#">編集</a></div> <div>ソーシャルボタン <a href="#">編集</a></div> <div>サイドバーパスワード <a href="#">編集</a></div>

変更を保存

自由に移動・編集を行ってください。

・ フォトの件数を変更する場合

<mt:If name="CountB" lt="4">の 4 を変更してください。



## 7.ウェブページをナビゲーションに追加する

作成したウェブページにシークレットタグ：@nav を追加します。  
追加後は再構築が必要です。

## 8.About ページをナビゲーションから削除する

ウェブページ「About」のシークレットタグ：@about\_nav を削除する

## 9.meta 要素の description を適切に出力する

meta 要素の description が適切に出力できるようになっています。

1. エントリーでは<\$MTEntryExcerpt\$>を出力
2. カテゴリーでは<\$MTArchiveTitle\$>+<\$MTCategoryDescription\$>を出力
3. ウェブページでは<\$MTPageTitle\$>+<\$MTPageExcerpt\$>を出力
4. インデックスページでは<\$MTBlogDescription\$>を出力
5. 上記以外では<MTSetVarBlock name="page\_title">に設定された値を出力

記事の概要（MTEntryExcerpt）とウェブページの概要（MTPageExcerpt）も meta 要素の概要に利用します。記事からそのままでも良い場合には特に「概要」欄に記述する必要はありませんが、きちんとした概要文を記述すると少し幸せになるかもしれません。

「カテゴリーの説明」（MTCategoryDescription）も meta 要素に利用していますので、できればカテゴリーそれぞれの「カテゴリーの説明」を記述しましょう。

## 10. その他の参考事項

Movable Type 6 標準の Rainier と同様のページネーション機能を設定済みです。

メインページ・ カテゴリーアーカイブ・ 検索結果は 10 件表示され、mt-search.cgi によって 2 ページ以降動的に表示されます。

